『このくらいは・・・だいじょうぶだろう』
過信と油断は、事故のもと

『かもしれない』・・・を習慣にして
『事故ゼロ』に

忘れるな！　あの瞬間のヒヤリハット

事故防止のため　「早めの休憩を」
～2時間走行、15分休憩～

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

《作業中、足を滑らせ、『転倒』に注意しましょう》

午後6時　路面はシャーベット
大型トレーラーがブレーキかけたところ、スリップ
コンクリート壁に衝突、横転

国道は5時間、全面通行止め

◇アイスバーン　スピードダウンと車間距離◇
◇アイスバーンなどの凍結路面では◇
◇急ブレーキ、急ハンドルは禁物！　慌てず焦らず走行しましょう◇

2024/2/29(木)

28日午後5時50分ごろ、山形県の国道で大型トレーラーがスリップして横転する単独事故がありました。この事故でトレーラーを運転していた50代の男性が病院に搬送されましたがけがはありませんでした。警察によりますと、現場は片側1車線の直線道路で、事故当時、路面はシャーベット状で、トレーラーの運転手がブレーキをかけたところ、スリップしてコンクリートの壁にぶつかり、横転したということです。この事故で、国道はおよそ5時間にわたり全面通行止めとなりました。

大型トラック　対向車線にはみ出し？
軽乗用車と正面衝突

軽乗用車の10歳男児含む2人重傷
見通しの良い片側一車線の直線道路

◇『わき見運転』、『漫然運転』はせずに、危険意識を持って、『運転に集中』しましょう◇

2024/2/28(水)

28日午後2時過ぎ、長野県の国道で男性（56）運転の大型トラックと女性（45）運転の軽乗用車が正面衝突する事故があり、軽乗用車の女性が腰の骨を折る重傷で、同乗していた10歳の男児が肋骨を折る重傷を負いました。現場は見通しの良い片側一車線の直線道路で、警察は大型トラックが対向車線にはみ出したとみて調べています。大型トラックの男性にけがはありませんでした。

午前6時　軽乗用車が対向車線にはみ出し？
大型トラックと正面衝突
軽乗用車の2人が死亡

現場付近は通行止めに

◇気のゆるみ　事故は一瞬　命はひとつ◇
◇「ぼーっと運転」、漫然運転は死亡事故リスクが高い！◇
◇ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故◇

2024/2/29(木)

29日午前5時50分ごろ、岡山県の県道で大型トラックと軽乗用車が正面衝突する事故がありました。この事故で軽乗用車に乗っていた2人が死亡しました。警察によりますと、大型トラックには1人、軽乗用車には2人が乗っていて、3人とも救急搬送され、うち軽乗用車に乗っていた成人男性2人が死亡しました。この事故の影響で午前11時現在、通行止めになっていて、解除のめどは立っていません。警察によりますと、軽乗用車がセンターラインを越え、大型トラックに衝突したものとみて、事故の原因を調べています。